

## ◎スーパープラネットデラックス

「スープラ」という愛称で親しまれている、山佐のプラネットシリーズ最新作。「ニューパルサー DX」に続くDXシリーズ第2弾の完全告知機として登場です。ポイントは、違和感演出の出現率などにモード管理を適用している点。設定変更時の挙動変化などで、ART機に近い感覚で設定判別が楽しめるかも。シンプルながらも、しっかりとした個性をもったノーマルタイプです。

純増約312枚のBBと同約104枚のRBで出玉を増やすAタイプ。BB後はRT「フルーツゲーム」に必ず移行。出玉減少を抑えながら、次のボーナスが期待できる。



©YAMASA

# モード管理の違和感演出がカギ

本機はA+RT機で、コイン単価は約2.3円。ベースは50枚当たり約34G、出玉率は96.9~112.3%、ボーナス合算確率は約1/175.2~1/119.1。天井はありません。

### ■通常時のゲーム性

通常時は、リール左に設置されている、緑色の土星の形をしたキャラクターの「プラネット役物」が「ぶるぶるっ」と、振動して光ればボーナス確定。

レバーオン時やリール停止時、MAXBET時など、さまざまなタイミングでこの「プラネット役物」による告知を楽しむことができる、完全告知タイプです。

また、ボーナスの大チャンスとなる、違和感演出も多数搭載。

リール演出一つとっても、「バウンドストップ」と呼ばれるリールが振動して停止するパターンをはじめ、リール停止時のBGM発生、起動音の変化など、さまざまなパターンが存在しています。

ほかにも、告知ランプ振動、上パネル点滅、下パネル消灯、そして、新搭載の右下のケロットランプ点灯など、全150種類以上の違和感演出を搭載しています。

しかも、この違和感演出がモード管理されている点も見逃せない特徴

です。

設定変更時に選ばれやすいモード、電源オンオフ時に選ばれやすいモードなど、全5モードが内部的に存在しています。

そして、各モードによって、サウンド系の違和感演出が発生しやすくなるなど、演出発生率が変化。設定判別要素の一つとなることで、ユーザーに設定推測の楽しさを提供します。

### ■ボーナス

ボーナスは赤7ぞろいのBBと、赤7・赤7・BAR図柄ぞろいのRBの2種類で構成。

獲得枚数は、BBが312枚（固定）、RBが104枚（順押し限定）。

BB終了後は必ず、30G固定のRT「フルーツゲーム」に突入します。

### ■RT「フルーツゲーム」

RT「フルーツゲーム」中は、リプレイとなるオレンジ図柄やプラム図柄ぞろいの確率がアップ。出玉減少を抑えながら、さらなるボーナスを狙うことができます。

RT付きのノーマルタイプということで、マイルドな仕様になっているといえるでしょう。

注目はやはり、違和感演出のモード管理です。

AT・ART機のように特殊な状態が

ないノーマルタイプで、設定変更時の挙動変化を表現したのはすごいと思います。

ほかの台にはないこのシステムで、シンプルながらも、しっかりとした個性をもったマシンになっているといえるでしょう。

高設定の場合、ボーナス合算確率が比較的高いという特徴もありますので、勝ちにこだわるプレイヤーを引きつける要素もあります。

設定をしっかりとして使用していけば、長期稼働にもつながる可能性を秘めている機械だと感じます。

同機は、8月22日から市場導入予定で、販売台数は8000~1万台とか。

ノーマルタイプの市場拡大が見込める中、今後の同タイプの行く末を占う一つの試金石になるマシンといえるのではないのでしょうか。

### PROFILE

糸柳達成 (いしやなぎ たつなり)

株式会社アテイン 代表取締役

関東の老舗ホール企業で約17年半勤務。店長としても新規・リニューアルを含めて6店舗を経験。業界歴は25年以上。現在はホールコンサルタントのほかにも店長研修、セミナー講師、集客企画などマルチな活動を行っている（詳しくは<http://at-attain.com>参照）。「パチンコ必勝ガイド」「パチスロ必勝ガイド」など、ファン雑誌への登場も多数。